

水道事業会計

1 令和2年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、市民生活に必要な水の安定供給のため老朽化した送配水管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、水道料金 1,857,942 千円をはじめ、長期前受金戻入 135,034 千円、一般会計からの補助金 2,138 千円及び給水装置新設等による加入金 1,982 千円等を加え前年度予算額と比較して 29,150 千円増収の 2,039,283 千円を予定しました。

支出については、受水費 836,605 千円、減価償却費 472,143 千円及び委託料 216,305 千円等を計上し、固定資産除却費等が減少したものの前年度予算額と比較して 43,541 千円増額の 1,891,024 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 148,259 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 600,000 千円をはじめ、一般会計からの出資金 117,220 千円、国庫補助金 20,000 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 8,237 千円増収の 778,973 千円を予定しました。

支出については、送配水管の布設及び老朽管の布設替工事 10 件、配水池築造事業 1 件及びその他施設改良事業 4 件を合わせて 776,000 千円の工事費を計上し、その他の支出として企業債償還金 171,495 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 19,103 千円増額の 1,176,232 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 397,259 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 84,391 千円及び損益勘定留保資金 312,868 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
水 道 料 金	1,857,942	91.1	人 件 費	111,515	5.9
受 託 工 事 収 益	889	0.1	委 託 料	216,305	11.4
加 入 金	1,982	0.1	修 繕 費	33,526	1.8
一般会計からの補助金	2,138	0.1	動 力 費	57,993	3.1
長期前受金戻入	135,034	6.6	取 替 量 水 器 費	15,960	0.8
そ の 他 収 入	41,298	2.0	受 水 費	836,605	44.2
			減 価 償 却 費	472,143	25.0
			支 払 利 息	76,459	4.0
			そ の 他 の 経 費	70,518	3.8
計	2,039,283	100.0	計	1,891,024	100.0

当年度純利益

148,259

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	600,000	77.0	人 件 費	49,931	4.2
工 事 負 担 金	21,751	2.7	委 託 料	166,000	14.1
一般会計からの出資金	117,220	15.0	工 事 費	776,000	66.0
県 補 助 金	20,000	2.6	企 業 債 償 還 金	171,495	14.6
国 庫 補 助 金	20,000	2.6	そ の 他 経 費	12,806	1.1
そ の 他 収 入	2	0.1			
計	778,973	100.0	計	1,176,232	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 397,259

温泉事業会計

1 令和2年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、更なる経営の安定化を図りつつ、利用者への安定給湯のため老朽化した送配湯管の布設替や源地の改修等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、温泉供給料金 430,329 千円、分担経費収入 6,070 千円、一般会計からの補助金 4,515 千円、長期前受金戻入 2,355 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 3,196 千円減収の 449,922 千円を予定しました。

支出については、減価償却費 69,817 千円、委託料 94,801 千円、燃料費 41,053 千円等を計上し、減価償却等が減少したため前年度予算額と比較して 34,404 千円減額の 405,404 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 44,518 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 21,000 千円及び工事負担金 21,000 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 17,500 千円増収の 42,001 千円を予定しました。

支出については、給湯状況の改善を図るための配湯管布設替工事 1 件をはじめ、源地改修事業等を合わせて 157,000 千円の工事費を計上し、その他の支出として企業債償還金 52,620 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 64,825 千円増額の 242,589 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 200,588 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 13,465 千円及び損益勘定留保資金 187,123 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
温泉供給料金	430,329	95.6	人 件 費	19,197	4.7
受託工事収益	62	0.1	燃 料 費	41,053	10.1
分担経費収入	6,070	1.3	委 託 料	94,801	23.4
供給加入金	473	0.1	修 繕 費	20,250	5.0
一般会計からの補助金	4,515	1.0	動 力 費	48,871	12.1
長期前受金戻入	2,355	0.5	計 量 器 取 替 費	6,474	1.6
そ の 他 収 入	6,118	1.4	減 価 償 却 費	69,817	17.2
			支 払 利 息	2,155	0.5
			そ の 他 経 費	102,786	25.4
計	449,922	100.0	計	405,404	100.0

当年度純利益

44,518

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	21,000	49.9	人 件 費	19,635	8.1
工事負担金	21,000	49.9	工 事 費	157,000	64.7
そ の 他 収 入	1	0.2	企 業 債 償 還 金	52,620	21.7
			そ の 他 経 費	13,334	5.5
計	42,001	100.0	計	242,589	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 200,588

下水道事業会計

1 令和2年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、昨年度に引き続き、経営の健全化を図ることを最重要課題として、公共下水道への接続の促進や経費の削減等経営改善に重点をおいた予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、下水道使用料 1,242,371 千円をはじめ、一般会計からの補助金 323,057 千円、長期前受金戻入 397,524 千円、し尿等の処理に係る負担金 31,103 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 8,380 千円増収の 1,995,506 千円を予定しました。

支出については、委託料 392,762 千円、手数料 42,619 千円、修繕費 72,900 千円、減価償却費 859,332 千円、資産減耗費 40,800 千円、支払利息 148,228 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 23,040 千円減額の 1,729,823 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 265,683 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 295,900 千円をはじめ、一般会計からの負担金 8,500 千円、一般会計からの出資金 344,790 千円、国庫補助金 250,700 千円、受益者負担金 3,766 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 152,376 千円減収の 903,857 千円を予定しました。

支出については、熱海処理区の管渠布設工事 4 件及び管渠改築工事 6 件等工事費 163,000 千円、浄水管理センター更新事業等委託料 421,200 千円を計上し、これに湯河原町への建設費負担金等 6,298 千円、企業債償還金 678,211 千円、長期借入金償還金 300,000 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 59,445 千円減額の 1,596,649 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 692,792 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 29,681 千円及び損益勘定留保資金 663,111 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
下水道使用料	1,242,371	62.2	人件費	59,432	3.4
一般会計からの補助金	323,057	16.2	委託料	392,762	22.7
長期前受金戻入	397,524	19.9	手数料	42,619	2.5
し尿等の処理に係る負担金	31,103	1.6	修繕費	72,900	4.2
その他収入	1,451	0.1	減価償却費	859,332	49.7
			資産減耗費	40,800	2.3
			支払利息	148,228	8.6
			その他経費	113,750	6.6
計	1,995,506	100.0	計	1,729,823	100.0

当年度純利益

265,683

3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	295,900	32.7	人件費	22,209	1.4
一般会計からの負担金	8,500	0.9	委託料	421,200	26.4
一般会計からの出資金	344,790	38.2	工事費	163,000	10.2
国庫補助金	250,700	27.7	負担金	6,298	0.4
受益者負担金	3,766	0.4	企業債償還金	678,211	42.5
その他収入	201	0.1	長期借入金償還金	300,000	18.8
			その他経費	5,731	0.3
計	903,857	100.0	計	1,596,649	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 692,792